

## 第1回 五泉市地域公共交通活性化協議会

■日時 :平成 23 年 6 月 24 日(金) 14:00~15:15

■会場 :五泉市役所 4 階 401 会議室

### ■議事次第

1. 開 会
2. あいさつ 会長 伊藤 勝美
3. 議 事
  - (1) 平成 22 年度 ふれあいバス(基幹バス)事業報告について
  - (2) 平成 22 年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」事業報告について
  - (3) 平成 22 年度 五泉市地域公共交通活性化協議会決算報告について
  - (4) ふれあいバス(基幹バス)停留所の新設について
  - (5) 加茂市営市民バス「戸倉線」(原～戸倉経由～加茂市役所)の運行について
  - (6) 加茂市営市民バス「村松線」(村松駅～大蒲原経由～加茂市役所)の運行について
  - (7) 今後のスケジュールについて
  - (8) その他
4. 閉 会

### ■資料

#### 【配布資料】

- ◇議事次第 ◇出席者名簿 ◇配席図
- ◇参考資料 新しい補助制度(地域公共交通確保維持改善事業)について

#### 【議事資料】

- 資料 1. 平成 22 年度 ふれあいバス(基幹バス)事業報告について
- 資料 2. 平成 22 年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」事業報告について
- 資料 3. 平成 22 年度 五泉市地域公共交通活性化協議会決算報告について
- 資料 4. ふれあいバス(基幹バス)停留所の新設について
- 資料 4-1. 加茂市営市民バス「戸倉線」(原～戸倉経由～加茂市役所)の運行について
- 資料 4-2. 加茂市営市民バス「村松線」(村松駅～大蒲原経由～加茂市役所)の運行について
- 資料 5. 今後のスケジュールについて
- 資料 6. ふれあいバス時刻表・ごせん乗合タクシーさくら号運行エリア図
- 資料 7. 地域公共交通確保維持改善事業について

■出席者(敬称略)

	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	五泉市	市長	いとう かつみ 伊藤 勝美	会長
2	新潟交通観光バス株式会社	常務取締役	たまき こうすけ 田巻 耕介	
3	蒲原鉄道株式会社	代表取締役専務	しげの かずひろ 茂野 一弘	
4	東日本旅客鉄道株式会社 新潟支社総務部	企画室長	にしだ さとし 西田 聡	
5	泉観光バス株式会社	代表取締役	せきづか まさゆき 関 塚 政行	代理出席 営業課長 さとう まこと 佐藤 誠
6	社団法人新潟県バス協会	事務局長	こばやし まさゆき 小林 正幸	
7	五泉市ハイタク協議会	会長	たきざわ りゅう 瀧澤 龍	
8	新潟県新潟地域振興局 新津地域整備部	部長	こばやし ひとし 小林 斉	新任
9	五泉市都市整備課	課長	つかの ふみお 塚野 文雄	
10	新潟県五泉警察署	署長	さわだ さくみ 澤田 作美	代理出席 交通指導係 にのみや りょう 二ノ宮 亮
11	五泉市老人クラブ連合会	副会長	わたなべ てるお 渡 邊 照男	
12	五泉市小中学校 PTA 連絡協議会	会長	たかの てるつぐ 高野 晃次	欠席
13	長岡技術科学大学	准教授	さの かずし 佐野 可寸志	副会長 欠席
14	国土交通省北陸信越運輸局 企画観光部交通企画課	課長	すずき のぶあき 鈴木 延明	代理出席 交通企画係長 いとう けんいち 伊藤 健一

	所 属	役 職	氏 名	備 考
15	国土交通省北陸信越運輸局 新潟運輸支局	首席運輸企画専門官	きむら かずみ 木村 一美	新任 代理出席 首席運輸企画専門官  さいとう よしひさ 齋藤 芳久
16	新潟県新潟地域振興局 企画振興部	部長	くまくら のぼる 熊倉 昇	新任
17	新潟市秋葉区地域課	課長	かわせ まさゆき 川瀬 正之	代理出席 企画係長  おぐれ かつふみ 尾暮 克文
18	加茂市福祉事務所	所長	あおやぎ よしき 青 柳 芳樹	
19	阿賀野市総務課	課長	せきかわ つぐお 関川 嗣雄	新任
20	五泉商工会議所	指導課長	よしだ ひろゆき 吉田 浩幸	新任 監査員
21	村松商工会	事務局長	いしだ みつえい 石田 光榮	新任 監査員
22	五泉市商工観光課	課長	にしかわ かずあき 西川 和明	
23	五泉市社会福祉協議会	会長	ひうら みつお 樋浦 三男	
24	五泉市健康福祉課	課長	こじま たかし 小島 隆	新任
25	日本労働組合総連合会 新潟県連合会 下越地域協議会五泉支部	副支部長	さとう よしのり 佐藤 良徳	欠席
26	五泉市高齢福祉課	課長	おちあい ひであき 落合 英昭	新任
27	五泉市教育委員会 学校教育課	課長	おぐろ つねき 小黑 常樹	

■事務局(五泉市企画政策課)

- 事務局長 川村 正美
- 事務局次長 塚野 剛樹
- 事務局員 中村 康輔
- 事務局員 松尾 聡
- 事務局員 本間 泰巳

■議事録

開会 14:00	
司会 (川村 事務局 長)	<p>定刻になりましたので、「第 1 回五泉市地域公共交通活性化協議会」を開会いたします。</p> <p>次第に基づき、進めさせていただきます。</p> <p>はじめに伊藤会長よりごあいさつをお願いします。</p>
伊藤 会長	<p>本日はご多用の中、ご出席をいただきまして、有り難うございます。</p> <p>また、日ごろ、市政運営にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。</p> <p>さて、昨年の 10 月 1 日から本協議会が、国の支援を受け、ふれあいバスと乗合タクシーさくら号の運行を開始し、9 ヶ月になりました。おかげさまで、大きな事故もなく、順調に推移しております。</p> <p>本日は、22 年度の報告と決算報告、また、バス停の新設等が議題となっております。</p> <p>それぞれの分野からお越しいただいている委員の皆様から、幅広い視点でご協議いただき、忌憚のない意見を出し合い、進めて行きたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
司会 (川村 事務局 長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次に、委員の変更がございますので、ご紹介をさせていただきます。</p> <p>名簿 8 番 小林 斉 様、15 番 木村 一美 様、16 番 熊倉 昇 様、19 番 関川 嗣雄 様、20 番 吉田 浩幸 様、21 番 石田 光榮 様、24 番 小島 隆 様、26 番 落合 英昭 様、以上 8 名の方が変更となりました。</p> <p>それでは、新しく委員となりました皆様から、順次、自己紹介をお願いいたします。</p> <p><b>自己紹介</b></p> <p>それから、四月の人事異動で事務局にも異動がございましたので、自己紹介をさせていただきます。</p> <p><b>自己紹介</b></p>
伊藤 会長	<p>それでは議事に入る前に、本協議会規約第 12 条第 2 項の規程により、「会議の成立は委員の過半数」となっておりますが、委員の出席数を事務局から報告してください。</p>
事務局(本間)	<p>委員 27 名中、只今の出席は 24 名です。</p>
伊藤 会長	<p>今ほど事務局から 27 名中 24 名の出席との報告がありましたので、この会議は成立しております。</p> <p>次に、委員の変更に伴いまして、監査委員の変更もございます。監査委員は規約第 8 条第 3 項により、会長の任命となっておりますので、既に五泉商工会議所 吉田委員、村松商工会 石田委員をお願いいたしました。ご異議ございませんでしょうか。</p>

	<p><b>異議なし</b></p> <p>それでは、議事に入ります。「(1)平成 22 年度 ふれあいバス(基幹バス)事業報告について」及び、「(2)平成 22 年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」事業報告について」事務局の説明を求めます。</p>
事務局(中村)	<p>説明に入る前に本日の資料の確認をさせていただきます。議事次第が変更となっております。それから、加茂市営市民バス運行資料を加えさせていただきましたので、よろしくお願いします。</p> <p>それでは、説明に入りたいと思います。</p> <p>まず、「(1)平成 22 年度 ふれあいバス(基幹バス)事業報告について」、資料 1 をご覧下さい。本資料は、昨年 10 月に運行を開始してから本年 3 月末現在までの実績をまとめたものです。</p> <p>ふれあいバスについて、資料 1 によりますと、半年間で合計 38,589 名の方からご利用いただきました。1 日平日平均で一番多かった月が 2 月、次いで 1 月となっております、3 月に入ると学生が卒業を迎える関係で減少しております。</p> <p>属性別で見ると、中学生以上が 99.5%を占めております。それから、秋・冬と乗降調査を一週間行ってもらっていますが、結果を見ると、中学生以上であっても約半数が一般の方、半数が学生となっております。</p> <p>次に、運賃収入につきまして、一般の運賃収入と乗り放題券を合わせて 6,047,171 円収入があり、その内、運賃収入(現金)が 3,899,171 円で約 65%、乗り放題券が 2,148,000 円で約 35%となっております。乗り放題券の内、利用は学生が多く、約 66.5%が学生の購入となっております。残りの約 33.5%が一般となっております。学生の乗り放題券の料金設定が、1 ヶ月 3,000 円となっておりますので、多く利用していただいたのだと思っております。</p> <p>次に、天候別・曜日別で分析して見ると、あまり天候によって変動は見られませんが、雨の日に少し利用者が多く、曜日別で見ますと、金曜日が若干多いと考えております。平日の中でも木曜日になると、少し利用が減ります。推測ではありますが、医療機関の休診日が影響しているのではないかと考えております。</p> <p>次に、「(2)平成 22 年度 ごせん乗合タクシー「さくら号」事業報告について」です。資料 2 をご覧下さい。利用者は半年間で合計 18,533 人となっております。</p> <p>月別平日平均を見ると、2 月の 161.1 人が最も多く、月別土曜日平均は、1 月の 77.5 人が多かったです。</p> <p>それから、方面別(エリア別)で割合を出してみましたが、五泉東が 33.0%、五泉西が 18.6%、村松が 48.4%となっております。五泉・村松で半数になっているのですが、人口割合からすると、村松地区の方が多く感じております。</p> <p>次に、稼働率についてですが、平日午前の合計が 55.1%、平日午後が 43.2%、土曜日午前が 48.9%、土曜日午後が 37.4%の稼働でしたが、午前中(平日・土曜日含め)につきましては 60%、午後については 50%を超えるようにしていきたいと思っております。</p>

	<p>それから、運賃収入につきましては、合計 5,784,140 円、その内タクシー運賃（現金）が 48.3%、回数券が 46.7%、合計 95%となっております。</p> <p>次に天候別・曜日別で見ると、曇りの日に利用が上がり、曜日別で見ると、金曜日に利用が多かったと分析しております。木曜日は利用が減少していますが、ふれあいバスと同様、医療機関の休診日が影響していると考えております。土曜日になると、平日の 45%程度の利用となっております。</p> <p>以上、(1)、(2)の説明をさせていただきました。</p>
伊藤 会長	<p>次に、「(3)平成 22 年度 五泉市地域公共交通活性化協議会決算報告について」事務局の説明を求めます。</p>
事務局(中村)	<p>それでは、「(3)平成 22 年度 五泉市地域公共交通活性化協議会決算報告について」説明申し上げます。資料 3 をご覧下さい。</p> <p>まず 1. 歳入ですが、負担金につきましては予算額 35,249,000 円に対し決算額 41,074,000 円、補助金につきましては予算額 9,926,000 円に対し 10,140,000 円でした。内訳につきましては、地域公共交通活性化・再生総合事業費補助金として 9,926,000 円、県単補助の生活交通再生事業費補助金として 214,000 円となっております。こちらにつきましては、昨年 9 月に各世帯に配布いたしました時刻表の作成に関してが、補助の対象となっております。繰越金につきましては予算額 91,000 円に対し決算額 91,642 円、諸収入につきましては予算額 11,680,000 円に対し決算額 21,818,047 円となっております。こちらは額が大幅に膨らんでいますが、ふれあいバス・乗合タクシーの運賃、それから国の補助金は実績報告が終わってからはないと振り込まれないので、銀行から運転資金の融資を行ったものとなっております。合計すると、予算額 56,946,000 円に対し決算額 73,123,689 円となっております。</p> <p>次に、2. 歳出ですが、会議費につきましては予算額 205,000 円に対し決算額 56,910 円、事務費につきましては予算額 130,000 円に対し決算額 10,099,431 円となっておりますが、こちらに融資に対する返済元金が含まれています。事業費につきましては予算額 56,569,000 円に対し決算額 62,075,183 円となっております。内訳につきましてはふれあいバス、乗合タクシーさくら号、利用促進事業に関する費用となっております。</p> <p>ふれあいバスに関してですが、ランニングコストとイニシャルコストで見ると、バス運行委託料、乗り放題券印刷、回数乗車券印刷についてはランニングコスト、安全施設設置工事、バス停標識等整備、方向幕設置についてはイニシャルコストとなっております。ランニングコストだけで 20,863,536 円になり、ふれあいバスの運賃から割り返した収支率につきましては 28.9%となりました。</p> <p>それから、さくら号についてはデマンド交通システム導入費用のみイニシャルコストとなっております。ランニングコストだけで 21,189,573 円になり、運賃収入から割り返しますと、収支率は 27.3%となりました。</p> <p>以上のことから、歳入額 73,123,689 円から歳出額 72,231,524 円を差し引いた</p>

	892,165 円を次年度に繰り越させていただきたいと思います。
伊藤 会長	それでは、本協議会規約第 10 条第 2 項の規程により、会計監査報告を吉田監査員からお願いします。
吉田 委員	平成 23 年 6 月 23 日、平成 22 年度五泉市地域公共交通活性化協議会決算に対する監査を行ったところ、関係帳簿及び証拠書類とも適正であったことを報告します。
伊藤 会長	ありがとうございました。 (1)～(3)までにご質疑、ご質問等ございますでしょうか。
樋浦 委員	これまで半年間の間に、利用者や各々の分野から色々なご意見等あると思いますが、お聞かせ願えますでしょうか。
事務局(中村)	<p>色々な要望がある中、当初ふれあいバスに関して一番多かったご意見が、バス停の案内を一切しないというご意見でした。こちらにつきましては、バス事業者さんの方から対応していただきました。ふれあいバスの要望に関して一番多かったことが、ダイヤについてです。基本的にはJRのダイヤに合わせていますが、車両 3 台で運行していますので、全てのJRに連絡することができません。運行車両の中で可能な限り、連絡はしているつもりですが、自分の思っている電車で連絡が出来ずに、このバスに乗車するには五泉駅で 30～40 分も待たなければいけないのでダイヤを見直して欲しいというご要望をいただいております。</p> <p>さくら号に関して一番多かったご意見が、運行当初、システムが分からないというものでしたが、説明会や市役所の窓口でお話をさせていただいている所でございます。さくら号の要望に関しては、追加資料をご覧ください。さくら号につきましては、運行エリアが決められているだけに乗れる範囲が限られているということに対して、不満が非常に多いです。町中と郊外を結ぶことを主と考えていますので、郊外から郊外ということはあまり考えておりません。例えば、五泉西エリアにお住まいの方ですと共通エリアまでしかいかせませんが、馬下保養センターに行きたい等の要望や、五泉地区の方が村松地区の病院に直接乗車できないというお話もあります。公共交通ということで行っていますので、制限を撤廃するのは難しいですし、今の段階で郊外と町中を片道 30 分で結ぶという速達性、利便性も持っていますので、何か他に良いご意見があれば皆様からお聞きしたいと思っております。</p>
伊藤 会長	ただ今のお話につきまして、ご意見ございますでしょうか。
樋浦 委員	問題点が生じたならば、それぞれの関係機関が集まり、そこで色々相談をして、より良い方法を目指していこうという話し合いがあったかと思います。できることなら、定期的集まり、話し合い、得た問題を皆様に提供するという形を是非とっていただきたいと思いました。よろしくをお願いします。

伊藤 会長	<p>ありがとうございました。今ほど、樋浦委員からもお話あったように、様々な問題が生じた際に定期的に関係機関が集まって議論していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他にございますでしょうか。</p> <p><b>質疑なし</b></p> <p>それでは、平成 22 年度の事業及び決算報告につきまして、ご承認いただけますでしょうか。</p> <p><b>承認</b></p> <p>それでは、次に「(4)ふれあいバス(基幹バス)停留所の新設について」事務局の説明を求めます。</p>
事務局(中村)	<p>それでは、「(4)ふれあいバス(基幹バス)停留所の新設について」説明申し上げます。資料 4 をご覧下さい。</p> <p>こちらの資料に、新たに設置するバス停について記載してあります。なぜバス停を設置するかというと、五泉の本町 2 丁目地内に「は～とふる五泉館」という施設を設けました。その施設を待合の場所にも使えますし、人がいるということを考えますと、新たにバス停を設け、利用者の利便を図った方が良いと考えました。</p> <p>資料を捲っていただきますと、色を塗っている箇所がバス停の場所になります。いずれのバス停につきましても、道路部分には置かず、民地側に置きますので道路占用許可は必要ありません。</p> <p>更に資料を捲っていただきますと、「は～とふる五泉館」平面図がございます。左側が現況となっていて、以前は五泉信用組合本町支店があった場所で、最近ですと東栄ドライさんの取次店となっていた所ですが、そちらを改修いたしまして FM 放送局のブースを設け、後ろに待合室、休憩室、トイレを整備していきたいと考えております。</p> <p>施設の利用開始が、7 月 24 日頃とお聞きしています。バス停につきましては、8 月 1 日から開始するということになりましたので、よろしく願いいたします。</p>
伊藤 会長	<p>ただ今の説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。</p>
西川 委員	<p>「は～とふる五泉館」というのは、開館が午前 10 時から午後 4 時までと考えております。図面を見ていただきますと、待合室は土足で入ってもらって構わないですし、休憩室は畳ですので、皆様から遠慮なく使っていただきたいと思っております。</p>
伊藤 会長	<p>FM 新潟におきまして、毎週火曜日の 12 時～12 時 55 分まで五泉の情報を配信するということで 4 月から生放送しております。</p> <p>皆様、12 時はちょうどお昼休みの時間なので、お聞きいただければ有難いと説明させていただきました。</p> <p>他にございますでしょうか。</p>

吉田 委員	<p>新しく新設されてバス停ができるわけですが、今、バス停の名称は本町 2 丁目・3 丁目となっていますが、どのような名称になるのかということと、町の案内機能となっていますが、どのような案内機能を想定しているのかお聞かせ願いたいです。</p>
事務局(中村)	<p>名称についてですが、「は～とふる五泉館」という名前が付きますので、「は～とふる五泉館前」というバス停名にさせていただこうかと考えております。</p> <p>それから、案内機能につきましては西川委員から説明をお願いいたします。</p>
西川 委員	<p>資料 4 をもう一度ご覧下さい。</p> <p>「は～とふる五泉館」には先程申し上げましたように、午前 10 時～午後 4 時まででは市役所の臨時職員 2 名を配置いたします。そこで、主に商店街や観光地の案内等の情報を放送していますが、いらっしゃった方にも分かるようにしたいと思っております。7 月 24 日から始めまして、基本的には土日も開館する予定です。また、毎月 28 日、12 月 31 日～1 月 3 日までが休館日になります。</p>
伊藤 会長	<p>他にございますでしょうか。</p> <p><b>質疑なし</b></p> <p>それでは、「(5)加茂市営市民バス「戸倉線」(原～戸倉経由～加茂市役所)の運行について」及び、「(6)加茂市営市民バス「村松線」(村松駅～大蒲原経由～加茂市役所)の運行について」事務局の説明を求めます。</p>
事務局(中村)	<p>それでは、「(5)加茂市営市民バス「戸倉線」(原～戸倉経由～加茂市役所)の運行について」、「(6)加茂市営市民バス「村松線」(村松駅～大蒲原経由～加茂市役所)の運行について」資料 4-1・4-2 をご覧下さい。</p> <p>以前、公共交通会議という組織で協議を行い、その後運行開始になりました。今はその組織がないため、公共交通に関するこちらの協議会で扱いたいと思います。</p> <p>まず運行ルートですが、基本的には加茂市役所～村松駅、もしくは原という二路線ございますが、村松線は加茂市役所～村松駅まで、戸倉線は加茂市役所～原を結びます。</p> <p>料金につきましては、ふれあいバスと違い乗った距離に応じて料金が異なる距離制をとっております。</p> <p>公の施設の区外設置につきましては、加茂のバス路線を五泉市の中に設けるということで地方自治法に規定されていて、平成 21 年 8 月 21 日に協議を行い議決をして、平成 21 年 10 月 1 日から運行を開始しております。</p> <p>以上、(5)、(6)の説明をさせていただきました。</p>

伊藤 会長	<p>ただ今の説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。</p> <p><b>質疑なし</b></p> <p>それでは、加茂市営市民バスの運行につきまして、合意することにご異議ございませんでしょうか。</p> <p><b>異議なし</b></p> <p>加茂市さん、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、次に、「(7)今後のスケジュールについて」事務局の説明を求めます。</p>
事務局(中村)	<p>それでは、「(7)今後のスケジュールについて」資料5をご覧ください。</p> <p>11月下旬に第2回「五泉市地域公共交通活性化協議会」を開催させていただきたいと思っております。その際に、上半期の利用状況や次年度以降の方針等ご協議いただきたいと思いますと思っております。</p> <p>日々、市役所に1、2人とお話を聞きにこられる方がいる状況ですので、町内会やお茶の間サロンからご要望があれば、随時、説明会等も行っていきたいと思っております。</p> <p>それから、(仮称)利用促進会議ですが先程、樋浦委員からもご意見ありましたように、より良い運行に向けて開催をしたいと思っております。</p> <p>3月には、第3回「五泉市地域公共交通活性化協議会」を開催させていただきたいと思っております。その際に、利用状況や24年度の事業(案)、予算(案)をご審議いただきたいと思いますと考えております。</p>
伊藤 会長	<p>ただ今の説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。</p> <p><b>質疑なし</b></p> <p>それでは、「(8)その他」について事務局から連絡事項等ございますでしょうか。</p>
事務局(中村)	<p>本日から、磐越西線の一部列車の時刻変更が行われることになりました。私たちが乗り継ぎをするはずの列車が、節電対策で当面の間13分程度遅れます。それに伴いまして、バス事業者からは、五泉駅で待ち合わせのための停車時間を設け、利用者の方の利便を図るということで対応させていただきたいと思っております。JRの時間は、いままでの新津発19:54～五泉着20:10が変更になりまして、新津発20:08～五泉着20:23となります。資料6をご覧ください。時計回りの⑥-1便が変更になりまして、五泉高校前～駅前一丁目までは時刻表通りですが、五泉駅前で13分程度待ち合わせをし20:26に五泉駅前を発車し、村松駅前に13分遅れの到着という変更を本日から当面の間対応していただくということになりました。</p> <p>それから、今日、北陸信越運輸局さんからお越しいただいておりますが、公共交通に関する補助制度が今年の4月から変更になっておりますので、こちらについてご説明をお願いしたいと思います。</p>

<p>鈴木 委員 (代理 伊藤係長)</p>	<p>国土交通省北陸信越運輸局企画観光部交通企画課の伊藤と申します。本来、協議会委員であります当課課長の鈴木が出席する所ではございますが、都合により欠席をさせていただきましたので僭越ながら、私が代理として参りましたのでよろしくお願いいたします。</p> <p><b>地域公共交通確保維持改善事業について説明</b></p> <p>今後とも随時、情報提供等させていただきますので、よろしくお願いいたします。</p>
<p>伊藤 会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の説明につきまして、ご質問等ございますでしょうか。</p>
<p>事務局(中村)</p>	<p>新しい補助制度を使うとなると大きく違う点がありまして、今、協議会に国土交通省から補助金をいただいているところですが、補助事業者については運行をしている事業者(道路運送法第4条で許可をもらっている事業者)と言われていきます。今までは協議会を通して補助金をもらっていましたが、このような形式はとれなく、国から直接運行事業者にお金が入り、補助金の申請も上げていくというスタイルということが大きく違う所だと思っております。</p> <p>それから、私たちの今までの補助制度ですと一般的な年度(4月～翌年3月)でお金をいただいていたのですが、今後はバス年度(10月～翌年9月)に変わり、この年度の違をおって補助を受けることになります。以上、大きく変更した部分について申し上げさせていただきました。</p>
<p>伊藤 会長</p>	<p>他にございますでしょうか。</p> <p><b>質疑なし</b></p> <p>国の制度が変わるということで、こちらに準じて運行していきたいと思えます。それでは、本日の議事は終了いたします。</p> <p>以上をもちまして、「第1回五泉市地域公共交通活性化協議会」を終了させていただきます。ご協力、ありがとうございました。</p>
<p>閉会 15:15</p>	